

2015-3

一次試験

筆記解答・解説

p.78~91

一次試験

リスニング解答・解説

p.91~107

二次試験

面接解答・解説

p.108~112

解答一覧

一次試験・筆記

1	(1)	2	(8)	1	(15)	1
	(2)	1	(9)	1	(16)	1
	(3)	3	(10)	3	(17)	3
	(4)	4	(11)	1	(18)	2
	(5)	4	(12)	2	(19)	4
	(6)	2	(13)	3	(20)	2
	(7)	4	(14)	3		
2	(21)	3	(24)	1	(27)	1
	(22)	2	(25)	4	(28)	3
	(23)	2	(26)	4		
3	(29)	1-3	(31)	3-1	(33)	4-5
	(30)	5-2	(32)	1-4		
4 A	(34)	1	4 B	(36)	3	
	(35)	4		(37)	3	
				(38)	1	
5 A	(39)	4	5 B	(42)	2	
	(40)	1		(43)	4	
	(41)	2		(44)	3	
				(45)	1	

一次試験・リスニング

第1部	No. 1	1	No. 5	3	No. 9	3
	No. 2	2	No. 6	2	No.10	3
	No. 3	1	No. 7	1		
	No. 4	3	No. 8	1		
第2部	No.11	2	No.15	1	No.19	2
	No.12	3	No.16	2	No.20	2
	No.13	1	No.17	2		
	No.14	3	No.18	4		
第3部	No.21	3	No.25	3	No.29	4
	No.22	1	No.26	3	No.30	4
	No.23	2	No.27	4		
	No.24	2	No.28	1		

(1) 一解答 2

訳

A: ジム, 見て。海に船が見えるでしょう。

B: ああ, そうだね。すごく遠いね。ちょうど**水平線**の上だ。

解説

2人の見ている船はかなり遠くにあり、何の上にあるのかを考える。正解は**2**で, horizon([həˈraɪzən] 発音注意)は「水平線, 地平線」。なお形容詞はhorizontal[hɒːrəʒú(:)nəl]で, 「水[地]平線(上)の, 水平の」という意味である。summary「要約」, emotion「感情」, demand「要求」。

(2) 一解答 1

訳

ボブ・デビッドソンは地元の高校のバスケットボールチームのコーチである。今年, チームは多くの試合で負け, ファンたちは指導ミスがあまりにも多いと彼を**非難した**。

解説

指導ミスがあまりにも多いことを理由に, ファンたちがコーチをどうしたのかを考える。正解は**1**で, criticizeは「～を批判する, 非難する」。名詞形criticism「批判, 非難」もあわせておさえる。match「～と調和する」, host「～を主催する」, share「～を共有する」。

(3) 一解答 3

訳

A: お母さん, 見て, チョウチョ。きれいじゃない?

B: そうね, でも, 触ってはだめよ, アレックス。チョウの羽はとても**繊細**で簡単に傷ついてしまうの。

解説

空所の後のcan be damaged easily「簡単に傷ついてしまう」をヒントに, ふさわしい形容詞を選ぶ。正解は**3**のdelicate([délɪkət] アクセント注意)で, 「繊細な, 傷つきやすい」という意味。secure「安全な」, parallel「平行の」, curious「好奇心が強い」。

(4) 一解答 4

訳

速いスピードで車を運転するのは危険なことがあるので, あまりに速い速度で走行しているのを警察が目撃した場合, 通常は**罰**としていくらかお金を支払わなければならない。

解説

スピードの出しすぎを見つけた場合に支払うお金は「罰金」なので, 正解は**4**のpenalty「罰」([pénəltɪ] アクセント注意)。なお「罰金」は英語でfineと言うこともおさえておこう。habit「習慣」, branch「支店」, ceremony「儀式」。

(5) 一解答 4

訳

スーザンが働いているレストランは劇場の近くに**ある**ので, 多くの人が公演を見た後, 食事をしにそこへ行く。

解説 公演の後で多くの人がそのレストランに行くのは、それが劇場の近くにあるからだと考えて、4のlocateを選ぶ。be locatedで「(建物が)ある、位置する」という意味。なお、名詞はlocation「位置、所在地」。guide「～を案内する」、trade「～を交換する、売買する」、raise「～を上げる、育てる」。

(6) — 解答 2

訳 A: 先週末のキャンプ旅行はどうだった?

B: 散々だったよ! コンロを忘れてしまったし、2日ともひどい雨が降ったんだ。

解説 空所後に説明されている、キャンプ旅行でコンロを忘れたり、ずっと雨が降ったりしていた状況を表現する語として適切なのは、2のdisaster「大災害、大惨事、大失敗」。method「方法」、guess「推測」、feather「羽」。

(7) — 解答 4

訳 その大騒ぎは10分以上続いたので、ブライアンはそれが何なのか調べるために外に出た。その騒ぎが2匹の猫のけんかだとわかり、彼は驚いた。

解説 ブライアンが外に調べに出たのは、その大騒ぎが10分以上「続いた」からだとなると、文意が通る。正解は4のcontinue ([kəntɪnju(:)] アクセント注意)「続く」。同意の動詞にはlastがある。graduate「卒業する」、rent「～を借りする、賃貸する」、insist「主張する」。

(8) — 解答 1

訳 A: この大学には外国の学生が多くいますか。

B: はい。たくさんのさまざまな国籍の学生がいます。ここで勉強するために世界中から来ているのです。

解説 Aの質問に対して、BはYesと答えていることから、foreign students「外国の学生」の言い換えとなるstudents of many different nationalities「多くのさまざまな国籍の学生」を作る1が正解。conversation「会話」、suggestion「提案」、average「平均」。

(9) — 解答 1

訳 A: マギー、今夜はイタリアンレストランに行きたい? それともフレンチレストラン?

B: そうねえ、本当はフランス料理よりもイタリア料理の方が好きなの。でも、今日の午後にスパゲティを食べたから、フレンチレストランに行ってみようよ。

解説 イタリアンレストランとフレンチレストランの選択をしている場面である。正解は1のpreferで、この動詞はprefer A to B「BよりもAを好む」の形で用いられることが多い。order「～を命令する、注文する」。

realize「～を実現する，悟る」，control「～を抑制する」。

(10) - 解答

3

訳

A：キース，あなたはデジタルカメラの写真をプリントアウトする？

B：時々ね。でも，**ほとんどの場合**，コンピュータの画面で見るだけだよ。

解説

「時々ね。でも…」に続く文なので，プリントアウトせずにコンピュータで見ることが多いという意味になるのが自然。mostly は副詞で「たいてい，大部分は」という意味である。deeply「深く」，culturally「文化的に」，physically「物理的に」。

(11) - 解答

1

訳

A：母さん，アンディと遊びに行ってくるよ。

B：わかったわ。でも，**必ず**6時までには帰ってきなさいね。おばあちゃんが夕食に来るから。

解説

Bの最後の発言から，「6時までには帰ってきなさい」となる1が正解。be sure to do で「必ず～する」という意味。問題文のような命令文の他に，You are sure to win the next game.「君は次の試合で必ず勝つよ」のように平叙文でも用いられる。

(12) - 解答

2

訳

A：お母さん，何か手伝うことはある？

B：ありがとう，リサ。**洗濯を**してもらえるかしら。きれいにしなければならぬ汚れた服がたくさんあるのよ。

解説

直後の the laundry「洗濯，洗濯物」と結びつく動詞は何かを考える。正解は2で，do the laundryで「洗濯をする」という意味。家事に関する表現には他に do the [some] shopping「買い物をする」，do the dishes「皿洗いをする」などがあるので一緒に覚えておこう。

(13) - 解答

3

訳

ヘレンは大学生のとき，クラスメートの1人**と恋に落ちた**。2人は付き合い始め，数年後に結婚した。

解説

fall in love (with ～) で「(～と) 恋に落ちる」という意味。問題文にある date は動詞で「デートする，交際する」，get married (to ～) は「(～と) 結婚する」という意味である。ちなみに，「～と婚約する [している]」は become [be] engaged to ～ と言う。

(14) - 解答

3

訳

A：ペギー，少し話してもいいかい？

B：ごめんなさい，今すぐは話せないわ，ステイブ。**急いで**いるの。

解説

少し話してもいいか尋ねられたことに対して，Sorry と断っている理由を考える。正解は3で，be in a hurryで「急いでいる」という意味。to the point は「要領を得た，的を射た」，out of date は「時代遅れ」。

で, at one time は「かつては」という意味である。

(15) - 解答

1

訳

マークはすでに自分自身のコンピュータ会社を始めることに成功しているが、全く違うことをしたくなり、小説を書き始めた。

解説

空所の前の succeeded と結びついて, succeed in *doing* 「～することに成功した」の形を作る 1 の in が正解。succeed の名詞は success [səksés] アクセント注意で「成功」、形容詞は successful 「成功した」である。

(16) - 解答

1

訳

サンドラは大学生のとき、週末に図書館で働くことでお金を稼いだ。

解説

週末に図書館で働くことでお金をどうしたのかを考える。正解は 1 で, make money で「お金を稼ぐ (=earn money)」である。the way to make money は「お金を稼ぐ [もうける] 方法」, make big money は「大もうけする」, make quick [fast] money は「手っ取り早く稼ぐ」という意味になる。

(17) - 解答

3

訳

A: 私の結婚式があと 30 分で始まるのに、兄 [弟] はまだ来ていないわ。どうして彼はあらゆることにいつも遅れるのかしら。

B: もうすぐ来るよ。君の大事な日に君をがっかりさせるようなことはしないだろうから。

解説

兄 [弟] が自分の結婚式にまだ来ていないと言う相手に対して, B は「君の大事な日に彼が君を～することはない」と言っている。正解は 3 で, let ~ down で「～を失望させる, がっかりさせる」という意味。

(18) - 解答

2

訳

昨日モニカはアランとのデートに遅刻した。モニカがそのカフェに着くまでに彼はすでに 1 時間も待っていた。

解説

モニカがカフェに着いた時点を基準にして, その 1 時間前からずっとアランは待っていたという内容の文になる。過去完了進行形 had been *doing* の形を作る 2 が正解。ある動作について「(過去のある時点まで)ずっと～していた」という意味を表す。

(19) - 解答

4

訳

A: ラルフは今朝なぜ遅刻したのか言いましたか。

B: ああ。いつもより交通量がずっと多かったと言っていたよ。

解説

ラルフが言った「いつもより交通量がずっと多かった」というのは遅刻した理由だと考えて, 4 を選ぶ。why he was late this morning は、「なぜ今朝遅れたのか」という意味を表す間接疑問である。間接疑問では主語と動詞の倒置は起こらず, 平叙文の語順のままである。

(20) - 解答 2

訳 A: 今夜テレビで映画を3つやるけれど、**どれも**あまり面白そうじゃないな。

B: そう、それなら、代わりにチェスを一勝負しましょうよ。

解説 B が代案を示しているのは、3つの映画がどれも面白くなさそうだからと考えられる。正解は2。1のnobody「誰も～ない」は人についてしか用いられず、後ろにof～をとることもできない。noneは人と物の両方について用いられる。

一次試験・筆記

2

問題編 p.68~70

(21) - 解答 3

訳 A: シャークスとタイガーズとの野球の試合を見るのが待ちきれないよ。

B: 僕もさ。**どっちが勝つと思う?**

A: うーん。わからないなあ。今年は両チームとも本当にいいプレーをしているからね。

B: そうかな? 僕はシャークスの方が強いと思うよ。もっといい打者たちがいるもの。

解説 会話の後半で2人は「今年は両チームとも本当にいい」や「シャークスの方が強いと思う」とチームの評価をしているので、正解はどちらが勝つかを尋ねている3。1「誰と一緒にその試合に行くの?」、2「彼らは誰と対戦するの?」、4「誰がそれを君に言ったの?」。

(22) - 解答 2

訳 A: トミー、いつ韓国語を学び始めたの?

B: 数か月前さ。でも、僕が韓国語を勉強しているってどうして知っていたんだい?

A: 実は、**あなたの机の上に韓国語の辞書があるのを見たのよ。**

B: ああ、そこに置きっぱなしにしていたのを忘れていたよ。

解説 B が韓国語を学んでいることに、A がどうして気づいたのかを考える。正解は2で、空所の次のBの発言I forgot that I left it thereのitは、2のa Korean dictionaryを指す。1「冷蔵庫の中にあなたのキムチがあるのを見たのよ」、3「あなたのお姉さん[妹]が昨日それについて私に話してくれたの」、4「あなたのお母さんは韓国出身だもの」。

(23) - 解答 2

訳 A: 母さん、今年の夏は何か新しいことをやってみたいんだけど、何をしたらいいのかわからないよ。

B: そうねえ, 地元の大学に, 高校生のための夏期講座がたくさんあるわよ。

A: それはいい考えだね。僕はフランスにすごく興味があるんだ。

B: それなら, フランス史についての講座を受けたらどうかしら。

解説 フランスに興味があるという息子に対する母親の発言として適切なのは2。2のoneはa summer class for high school studentsを指す。1「家でフランスの映画を見たら」, 3「ピアノのレッスンを受けたら」, 4「そこでおばあちゃんを訪ねたら」。

(24) - 解答

1

訳

A: こんにちは。この店では携帯電話を修理しますか。

B: はい, いたします。どこが悪いのですか。

A: 画面が割れているのです。落としてしまったので。

B: わかりました。1週間ほどで仕上がります。

解説 携帯電話「電器」店での対話である。空所直後の「画面が割れてしまった」は携帯電話の不具合について説明しているので, 1の「どこが悪いのですか」が適切。2「あなたの携帯電話はどこですか」, 3「なぜこれを買ったのですか」, 4「いつこれを壊したのですか」。

(25)(26)

訳

A: エミリーとクリスチャンが結婚するって聞いた?

B: うん! 2人のこと, すごくうれしいよ。結婚式には行くつもり?

A: わからないわ。あまりにもお金がかかりそうよね。

B: そうだね。ハワイでやる予定だから, 飛行機のチケットを買ったり, ホテルに泊まったりしないといけないよね。

A: ええ, それにドレスとプレゼントも用意しなければならないし。

B: でも, 行かないとしても, プレゼントは贈るべきだよ。

A: そうよね。多分, テントを贈ることにするわ。

B: それはいい考えだね。2人ともキャンプがすごく好きだから。

(25) - 解答

4

解説

空所の後で, Bはハワイまでの航空券購入やホテル宿泊を挙げ, さらにAはドレスやプレゼントについて話している。費用の心配をする4が正解。1「私は招待されないかもしれないわ」, 2「私はとても忙しいかもしれないわ」, 3「楽しくないと思うわ」。

(26) - 解答

4

解説

空所の前ではプレゼントが話題になっている。Bが最後の発言で「2人ともキャンプがすごく好きだ」と言っているので, 関連のあるプレゼントについて言っている4を選ぶ。1「2人は山に行けるわ」, 2「2人は私のレインコートを借りられるわ」, 3「花を送ることにするわ」。

(27)(28)

訳

A: 成田国際空港へようこそ。パスポートを拝見できますか。

B: はい、どうぞ。

A: 最近エジプトに旅行されたようですね。そこでは何をしていたのですか。

B: カイロ大学でアラビア語を勉強していました。

A: ありがとうございます。日本にはどのくらいいる予定ですか。

B: 1週間ほどです。友達の家滞在します。

A: 名前と住所を教えてくださいませんか。

B: 彼の名前はサイトウ・タロウです。品川のタカノダイ 5-43-22 に住んでいます。

(27) - 解答

1

解説

入国審査の場面である。空所に入る疑問文に対して「カイロ大学でアラビア語を勉強していた」と答えていることから、1の「そこでは何をしていたのですか」が正解。2「どんな名所に行きましたか」、3「暑かったですか」、4「楽しかったですか」。

(28) - 解答

3

解説

空所の後の A の発言「(その) 名前と住所を教えてくださいませんか」は滞在先について尋ねていると考える。B は個人名と住所を答えているので、「友人宅に滞在する」という 3 が適切。1「日本で働くつもりです」、2「長野でスキーをします」、4「素敵なホテルに滞在します」。

一次試験・筆記

3

問題編 p.71

(29) - 解答

1

3

正しい語順

She had no idea what

全文訳

先生はアンドレアにスペインの首都はどこか尋ねた。彼女はその答えが何かわからなかったので、先生は、彼女にそれを宿題として調べてくるように言った。

解説

空所は文頭なので、まず主語となる she を選ぶ。次に動詞として had を選び、残る選択肢から have no idea 「わからない (= don't know)」という熟語を作る no idea をつなげる。残った what は、空所後の the answer was とつながって間接疑問を作る。

(30) - 解答

5

2

正しい語順

cheesecake anywhere else in the

全文訳

A: このカフェにはこのあたりで一番おいしいチーズケーキがあると思わない?

B: 全くその通りだよ。こんなにおいしいチーズケーキは他に市内のどこにも見つからないよ。

解説 空所前にある find の目的語を such good cheesecake 「こんなにおいしいチーズケーキ」とする。anywhere else は「他のどんなところで」という意味。残った in the は空所後の city とつなげる。

(31) - 解答 3 1

正しい語順 he **recovers** from **his** cold

全文訳 マシューはひどい風邪をひいたので、彼の両親は彼にバスケットボールの練習を休んで家にいるように言った。風邪がよくなれば、またプレーできるようになるだろう。

解説 空所は従属接続詞 when の後なので文が続くと考え、まず主語として he を選ぶ。次に recover from ～「～から回復する」を見抜くのがポイント。残った his cold 「彼の風邪」を from の後につなげる。

(32) - 解答 1 4

正しい語順 both **of** them **have** a lot of

全文訳 A: その仕事にはドン・ブラウンを選ぶべきだと思う? それともリサ・サンダース?

B: そうだな、2人ともとても経験があるんだけど、僕はリサのサンプル原稿の方が気に入ったなあ。

解説 文の後半に but があるので、空所には後半同様に文がくると考えて、まず主語は何かを考える。選択肢から both of them 「彼ら2人とも」を主語とし、動詞として have を選ぶ。残った a lot of は空所後の experience につなげ「多くの経験」という意味にする。

(33) - 解答 4 5

正しい語順 Everyone **seemed** to **like** the

全文訳 A: ウェンディ、昨夜のパーティーはどうだった?

B: 素晴らしかったわ! みんな料理が気に入ったみたいだったし、食後にはゲームをして楽しんだの。

解説 空所は文頭にあるので、まず主語として everyone を選ぶ。次に動詞 seemed を選び、to like とつなげる。seem to do は、「～するようになる」という意味。残った冠詞 the は空所後の food と結びつく。

ポイント 走ることが好きになったリナの話である。第1段落では走ることが嫌いだったリナが体育の授業で先生に何と言われたのか、第2段落ではその授業の後でリナはどう感じたのかを中心に読み取ろう。

全文訳 走るのが大好き

リナは速く走れないので、走るのが好きではなかった。友達と走ると、彼女はいつも負けて、後でひどく落ち込んでいた。ある日、学校で、リナの体育の先生であるスズキ先生は、クラスの生徒全員に30分間走り続けさせた。しかし、スズキ先生は生徒たちにこれは競走ではないと伝えた。自分のペースで走るようにと先生は言い、勝ち負けはないと言った。

その授業の後、リナは素晴らしい気分だった。午後の授業では、うれしくてエネルギーに満ちあふれ、授業に集中することができた。翌朝、彼女はいつもより早く起きて、家の近くを走った。それはきつかったが、その日一日、とても気分が良かった。今、リナは毎日走りに行っている。

(34) - 解答 1

選択肢の訳

1 race 「競走」

2 toy 「おもちゃ」

3 job 「仕事」

4 school 「学校」

解説

空所の次の文でスズキ先生は、30分間のランニングについて「自分のペースで走ること」と「勝ち負けはない」と言っているので、生徒たちに「競走ではない」と言ったと考えられる。正解は1。

(35) - 解答 4

選択肢の訳

1 friendly 「親しげな」

2 heavy 「重い」

3 bored 「飽きた」

4 wonderful 「素晴らしい」

解説

次の文に「うれしくてエネルギーに満ちあふれ、授業に集中できた」とあるので、この状態を表す形容詞としてふさわしいのは4。リナは体育の授業の後、とても気分が良くなったのである。

一次試験・筆記

4B

問題編 p.73

ポイント

クリスマスツリーの歴史とその問題点についての話。第1段落ではなぜ常緑樹が選ばれたのか、第2段落ではどうやってそれが世界中に広がったのか、第3段落ではそれによって起こる環境破壊について述べられている。

全文訳

ああ、クリスマスツリー

常緑樹は一年を通して緑の葉をつける木である。常緑樹はクリスマスツリーに利用されることで有名である。12月には家や店でよくクリスマスツリーを目にするが、その歴史を知っている人はそれほど多くない。人は、冬に葉を落とした普通の木々を見ると、木などの植物が枯れているように思えてしばしば悲しい気分になる。ところが、常緑樹はいつも生きてるように見える。そのため、何千年もの間、人々は冬に自宅を常緑樹の枝で飾ってきたのである。その木を見ることで、冬はやがて終わり、すべての植物が再び緑になるのだと思い出すことができたのだ。

16世紀に、ドイツ人がクリスマスの時期に木全体を家に持ち込むことを始めた。最初は、その木をろうそくで飾るだけだった。後に彼らは、星や果物、色紙などの他のものをつけ加え始めた。それから、ドイツ人が19世紀にアメリカなどの国々に移住したとき、クリスマスツリーの伝統を一緒に持っていったのである。今では、それは世界中でクリスマスの重要な一部になっている。

クリスマスツリーが大人気となったために、人々の家を飾るために毎年何千本もの常緑樹が切り倒されている。これが環境破壊を起こしているので、心配する人々もいる。自然保全ニューヨークプログラムの責任者であるビル・アルフェルダーは、この問題を解決するために、各家庭は毎年苗木を1本植えるべきだと言っている。そうすれば、誰もがクリスマスツリーの伝統を楽しみ、そして同時に環境にやさしくすることもできるのである。

(36) - 解答 3

選択肢の訳

1 tall 「背が高い」

2 weak 「弱い」

3 alive 「生きて」

4 light 「軽い」

解説

空所の直前の文に the trees and other plants seem dead 「(冬に葉を落とす) 木などの植物が枯れているように思える」とある。それと対比して「常緑樹はいつも生きてるように見える」となると考え、3を選ぶ。

(37) - 解答 3

選択肢の訳

1 Therefore 「それゆえに」

2 Finally 「ついに」

3 At first 「最初は」

4 For example 「例えば」

解説

ツリーの装飾に関する説明の部分である。空所は次の文の文頭の Later 「後に」と関連していることに注意する。最初はろうそくだけだったが、後に他の物も装飾に使い始めたと考える。正解は3。

(38) - 解答 1

選択肢の訳

1 plant 「～を植える」

2 sell 「～を売る」

3 watch 「～を見張る」

4 kill 「～を殺す」

解説

ツリー用の常緑樹が何千本も伐採されている問題について、解決策を提示している部分である。空所直後の a new tree 「苗木」に着目すると、解決策として適切なのは1の「(苗木)を植える」ことである。

一次試験・筆記

5A

問題編 p.74~75

ポイント

件名のセイフタウン（安全な町）はあるイベントの名前である。第1段落では送信者と受信者の関係、第2段落ではそのイベントの内容、第3段落ではそれに参加する方法を読み取る。

送信者：マルセラ・アダムズ <madams@simplemail.com>

受信者：ラッセル・プラム <r-plumb@homemail.com>

日付：2016年1月24日

件名：セイフタウン

こんにちは、ラッセル

お元気ですか。先週、授業では会いませんでしたが、あなたのお姉さん[妹]があなたは風邪だと教えてくれました。もう良くなりましたか。カールソン先生が数学の授業で新しいことをいくつか教えてくれましたが、すごく難しいのです。たくさんノートをとりましたから、あなたに貸してあげますね。

それはさておき、私は、セイフタウンと呼ばれるイベントについてあなたと話したかったです。グレイズビル消防局は3月に1週間、小さな子供向けの特別な講習を行う予定です。そこでは、町の人たちが子供たちに、道路や自転車の安全について教えるのです。水曜日に、私たちの高校に人がやって来て、そのことについて話してくれました。彼らはその講習を教える人を探していて、私はそれにとても興味があります。私はあなたもそうかもしれないと思いました。

4歳から7歳の子供たちに安全講習を教える手伝いをしてくれる人が必要だそうです。参加するためには、私たちの親が特別な書類に署名する必要があります。謝礼は支払われませんが、良い経験になるだろうと担任の先生が言っています。それに、このような活動をすると、良い大学に入るのに役立つ可能性もあります。あなたの考えを教えてくださいね！

それでは、また。

マルセラ

(39) - 解答 4

質問の訳 先週、ラッセルに何が起きましたか。

- 選択肢の訳
- 1 マルセラのノートを見ることが許可されていなかった。
 - 2 数学のテストで良い成績がとれなかった。
 - 3 カールソン先生に宿題を提出するのを忘れた。
 - 4 病気のため学校を休んだ。

解説 質問文にある last week は第1段落第2文に出てくる。そこには、マルセラがラッセルに授業で会わなかったこと、彼は風邪をひいていたと聞いたことが書かれているので、正解は4。2人は同じ授業を受ける学校の友達同士であることがわかる。

(40) - 解答 1

質問の訳 3月にグレイズビル消防局は何をする予定ですか。

- 選択肢の訳
- 1 道路と自転車の安全について子供向けの講習を行う。

- 2 高校生の自転車を子供たちにあげる。
- 3 高校生に車の運転を学ぶことについて話す。
- 4 町の人々にどのように火事を防ぐかについて教える。

解説 第2段落の第2文に The Graysville Fire Department is going to have special classes for young kids 「グレイズビル消防局は、小さな子供向けの特別な講習を行う予定」とあり、さらに第3文にその講習の内容として teach the kids about road and bicycle safety 「子供たちに、道路や自転車の安全について教える」とあるので、正解は1。

(41) - 解答 2

質問の訳 マルセラとラッセルはセイフタウンで手伝いをするために何をしなければなりませんか。

- 選択肢の訳**
- 1 小さな子供たちと一緒に作業する経験を持つ。
 - 2 両親に書類に署名してもらう。
 - 3 担任の先生にそのことについて話す。
 - 4 週末に特別な大学の活動に参加する。

解説 第3段落第2文に、In order to join, our parents need to sign a special paper. 「参加するためには、私たちの親が特別な書類に署名する必要がある」とあるので、正解は2。

一次試験・筆記

5B

問題編 p.76~77

ポイント フランスで人気が高いパンであるクロワッサンについての話。それがフランスに広まった経緯、冷凍クロワッサンをめぐる肯定派と反対派の意見の違いを読み取る。

全文訳 本当のクロワッサン

クロワッサンは人気のあるフランスの食べ物である。フランスでは、朝食にコーヒーと一緒にそれを食べる人が多いが、サンドイッチを作るのにそれを使う人もいる。世界中で、クロワッサンはフランスの文化と伝統の重要な一部だと考えられている。だが、驚くことに、それらはほんの150年ほど前にフランスに持ち込まれたものである。

クロワッサンがいつ、どこで初めて作られるようになったのかは誰も正確には知らないが、クロワッサンがオーストリアからフランスにきたことはわかっている。1839年、アウグスト・ザングという名前のオーストリア人男性が、パリでパン屋を開店した。彼のパン屋はオーストリアのたくさんの焼き食品を売っていた。一番人気があったのが、現在クロワッサンと呼ばれているものであった。ザングのクロワッサンの人気を見て、多くの他のフランスのパン屋もクロワッサンを作って販売し始めた。

今でも、クロワッサンはフランスのパン屋で一番人気の商品の1つだが、それは作るのが難しくお金がかかる。その結果、冷凍のクロワッサンを買って、それを焼いて、自分

の店で売るパン屋が出てきた。これはクロワッサンを作るのに時間やお金をかけたくないパン屋にとっては都合の良い考えであるが、一部の伝統的なフランスのパン職人たちを怒らせている。

その理由は、そのようなパン屋はパンに関する政府の規則を破っていると考えられるからである。フランス政府は、パン屋はすべてのパンを店内で手作業で焼かなければならないとしている。この規則に基づけば、パン屋が工場で作られた冷凍クロワッサンを販売することは、許されるべきではない。しかし、政府によると、クロワッサンは実際はパンではなく、パイやタルトのようなペーストリー（焼き菓子）だという。このため、それらは販売するパン屋で作られる必要はないのである。クロワッサンは、それがペーストリーであろうとなかろうと、今なお人気の食品である。

(42) - 解答 2

質問の訳 クロワッサンは人気のあるフランスの食べ物だが、

選択肢の訳 1 コーヒーと一緒に食べるとおいしくない。

2 フランスで最初に作られたではなかった。

3 世界中の人がそれはフランスのものではないと考えている。

4 フランスの人々はそれを他の人々に食べてほしくない。

解説 第1段落最終文に they were introduced into France only about 150 years ago 「それら（＝クロワッサン）はほんの150年ほど前にフランスに持ち込まれた」とあることから、フランスで最初に作られたものではないとわかるので、正解は2。

(43) - 解答 4

質問の訳 アウグスト・ザングという名のオーストリア人は

選択肢の訳 1 フランスの食べ物の歴史を発見しようとした。

2 オーストリアの自分のパン屋でたくさんのフランスの食べ物を販売した。

3 クロワッサンは人気の食べ物にはならないと考えていた。

4 パリの自分の店でクロワッサンを売り始めた。

解説 August Zang という人名は第2段落第2文に登場し、started a bakery in Paris 「パリでパン屋を開いた」とある。さらに、その後の第3、4文に、その店でオーストリアのパンなどを売り、一番人気となったのがクロワッサンだったとあるので、正解は4。

(44) - 解答 3

質問の訳 いくつかのパン屋はなぜ冷凍クロワッサンを使い始めたのですか。

選択肢の訳 1 冷凍クロワッサンの方がおいしいと考えているから。

2 客が冷凍クロワッサンを買いたがっていると考えているから。

3 クロワッサンを作るときに時間とお金を節約したいから。

4 自分のクロワッサンを伝統的なパン屋に売りたいから。

解説 第3段落第1文に they are difficult and expensive to make 「それ(=クロワッサン)は作るのが難しくお金もかかる」とあり、その次の文に、そのため冷凍クロワッサンを使い始める店が出てきたとあるので、正解は3。

(45) - 解答

1

質問の訳

パン屋はなぜ冷凍クロワッサンを販売することができるのですか。

選択肢の訳

1 クロワッサンに対する規則とパンに対する規則は違うものだから。

2 それが作られる工場の方がパン屋よりも清潔だから。

3 パン屋がそれを売のをやめると、フランスの人々が怒ったから。

4 フランスのパン職人は冷凍クロワッサンの方が安全で健康に良いと考えているから。

解説

第4段落から読み取る。フランス政府は、パン屋においてはパンはすべて店内で焼かなければならないとしているが、クロワッサンはパンではなくペーストリーなのでこの規則に従う必要はないと言う。つまり、クロワッサンとパンとでは規則が違うということなので、正解は1。